


親育白書2024Pの今後の予定

- 「親育白書アンケート」「親育白書作成のためのクラウドファンディング」実施中! ご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

★親育アンケート「親(大人)に届けたい声を聴く」
9月1日(金)～11月6日(月)

大人向け  子ども・若者向け 

★クラウドファンディング
親の育ちの重要性を
世の中に発信するために
「親育白書2024」を作りたい
9月18日(月)10:00～11月6日(月)23:00

 READYFOR

- 第86回子ミュカゼミナール【オンライン開催】
「親(大人)に届けたい声を聴く」白書作成へ向けてクラウドファンディング開始
担当講師:黒田 忠晃 9月18日(月祝)9:30～11:00
参加条件:親育アンケートにご回答いただいた方(参加費無料)
- 第87回子ミュカゼミナール【オンライン開催】
「親(大人)に届けたい声を聴く」白書作成へ向けてアンケート・クラファン進行中
担当講師:黒田 忠晃 10月28日(土)13:30～15:00
参加条件:親育アンケートにご回答いただいた方(参加費無料)

親育の最新情報、お申込はHPから

NPO法人親育ネットワーク HPへ



親育メンバー募集中

「親育メンバー」を随時募集しております。お申込は、HPからどうぞ。
(講座受講で入会金免除、入会月で会費が異なります)

- ▼正会員 一緒に活動して、盛り上げていきたい。
入会金: 10,000円 年会費: 12,000円 (月1,000円)
- ▼利用会員 イベントや講座に参加したい。
入会金: 1,000円 年会費: 6,000円 (月 500円)
- ▼賛助会員 私たちを応援したい。
入会金: 10,000円 年会費: 12,000円 (月1,000円)

私達が正会員メンバーです (50音順、令和5年9月1日現在。メンバーの紹介はHPにて)

代表理事) 黒田 忠晃 副代表理事) 岩淵 優子 理事) 岩附 あずさ 監事) 太田 秀樹
 ファウンダー) 山上 敏樹 横山 美八子
 正会員) 磯畑 香苗 岩淵 賢次 加藤 幸江 久野 由詠 眞柄 文子 松本 紀子 村野 政章 山本 百百代

 NPO法人
親育
ネットワーク
「親育」を通じて、未来ある社会を

〒470-0122
愛知県日進市蟹甲町中島277-1 (にぎわい交流館内)
電話: 0561-76-3475 (La C Lo内)
E-Mail: oyaiku.network@gmail.com
HP: 「親育ネットワーク」で検索
<http://www.oyaiku-net.org/>



おやいく通信

NPO法人親育ネットワーク



令和5年9月
第15号

親育白書2024作成に向けて

○親育アンケート「親(大人)に届けたい声を聴く」9月1日開始



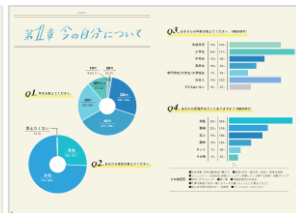
私たちは、保護者や子どもに関わる大人を対象に、新しい時代の価値観や子育てに関する知識や情報を発信する「親育」を行う個人や団体を繋ぐために、2015年にNPO法人を設立しました。

私たちはこれまで、毎月1回「子ミュカ®ゼミナール」と題して、子育てに関する講座の開催や、親子で学ぶ機会を創って参りました。



子ミュカゼミナールの様子
オンラインでも参加し、海外からの参加もございます

しかし、より広く「親育」の意義や必要性を社会認知させていくためには、それらを定量化して、発信していくことが必要であると考え、内部で「親育研究会」を立ち上げ、正会員の有志で議論を重ねました。そして、400名ほどの方にアンケート調査を行い、2021年に「親育白書」を作成いたしました。前回の白書を作成する過程でクラウドファンディングを実施し、73名の方に418,000円のご賛同をいただきました。誠にありがとうございます。



前回の白書を作成する中で、子どもの声を反映させてほしいという意見が寄せられました。活動の中でも、子どもは大人が思っているよりもしっかりと自分の意見を持っており、その声を広く集めて発信することの必要性を感じています。

そこで、「親育研究会」を昨年末再始動し、新しい正会員の有志も交えて、議論を重ねて参りました。そして、アンケート項目を作成するにあたり、子ども・若者の声を聴こうという話になり、今年の4月に愛知県日進市、7月に東京都小平市、北海道小樽市で「親（大人）に届けたい声を聴く」ワークショップを、各地域の教育委員会の後援を頂き、開催しました。

その中で、「大人の言うことは正しいのですか？」「子どもだと思ってバカにしてる？」「大人だって悪いと思ったらごめんなさい！だよね」など、ドキッとするような本音をいただき、今を生きる大人へ是非考えていただきたい問いかけをたくさんいただきました。

また、千葉県野田市では、福祉、教育関係者等にご参加いただき、大人対象にワークをさせていただきました。ここでは、ご自身の子どもの頃を振り返る中で、今まで声に出せなかった想いを出すことで、涙される方がいらっしゃいました。



ここまでのワークショップを踏まえて、今回のアンケート項目が決まり、子どもから大人まで回答頂けるものになりました。現在、アンケート「親（大人）に届けたい声を聴く」を実施しております。アンケートは1000件以上集めたいと思っておりますので、アンケート回答にぜひともご協力ください。

(回答時間の目安10分)

○親の育ちの重要性を発信するために「親育白書2024」を作りたい

「親の育ち」の重要性を世の中に発信するため、今回のアンケート回答結果をまとめて、来年4月に「親育白書2024」を1000部発行したく、再びクラウドファンディングにチャレンジいたします。

今回は「子どもの声を聴く」をテーマに、

「親（大人）に聞いてみたいことは何ですか？」

「親（大人）に言いたいことは何ですか？」

「どんな親（大人）になりたいですか？」

の3つの質問を中心とした白書を作成する計画です。今回はどんな白書に仕上がっていくのかがとても楽しみです。

○今後のプロジェクト・ビジョンは



今まで親の在り方に重きを置いた調査はあまりありませんでした。前回の白書でも、今子育てに携わる人に求められているものが少しずつ明らかになりましたが、今回は子どもの声を反映させることで、親の視点と子どもの視点から子育てのヒントを見つけ、子育てに悩む人の困りごとを解決する新しいアイデアに繋げる白書にしたいと思っています。

親育白書をきっかけに子育てに不安を抱える人、悩んでいる人を一人でも多く救うシステムが作られ、親育の重要性が社会に認知されることを目指します。

また、2024年4月には白書を元にしたシンポジウムを開催予定です。白書と合わせ、シンポジウムの様子を報告書として、こども家庭庁や地方自治体などへ渡します。また、複数の自治体へ政策提言をし、親を育む行政サービスが整う社会が実現するよう働きかけを行います。

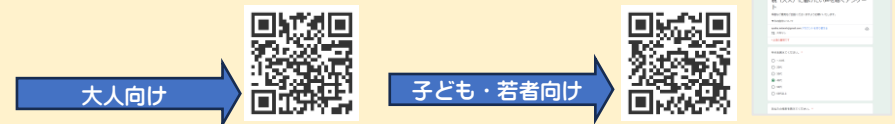
○クラウドファンディングチャレンジに応援お願いいたします！

9月18日(月)10:00～私たちの50日間のクラウドファンディングチャレンジがスタート。先回のチャレンジも皆さまの応援をいただいて、目標をクリアできました。

今回の白書は先回のものとは異なり、多世代の方々から、子どもの頃の声をお聴きし、世の中に発信するものになっていきます。そして、愛知県外の方に直接お会いして、今回の白書に対する想いや、その内容をお届けできたらと思いますので、アンケート回答とあわせて、ぜひクラウドファンディングチャレンジの応援もよろしくお願いいたします。

●アンケート「親（大人）に届けたい声を聴く」

回答期限は2023年11月6日(月)まで



●クラウドファンディングチャレンジ READYFOR

「親の育ちの重要性を世の中に発信するために「親育白書2024」を作りたい

2023年9月18日(月祝)10:00～11月6日(月)23:00

